



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 阿賀小が日本一の学校になるために

本日の終業式で、阿賀っ子に伝えたことを紹介いたします。

この1学期、みなさん1人1人には必ず「がんばったこと」があります。そのことが「あゆみ」にも載っていることでしょうか、先生からもお話ししてもらえることでしょうか、「自分でも自分のがんばったことが言える。」そうであってほしいと思います。

ところで、みなさんは何ができるようになったときが、いちばんうれしいですか？私は、やはり、阿賀っ子みんなの学力が高くなってくれるとうれしいですね。ただし、わたしがいちばんうれしいのは、〇〇ができるようになったその結果、阿賀っ子の学力が高くなること。その〇〇とは一体何でしょうか？

それは、朝、横断歩道で見守りをしてくださる地域や保護者の方に、毎日欠かさず「おはようございます。いつもありがとうございます。」が自然に言えるようになることです。これができるということは、感謝の気持ちをもって生きている証拠です。感謝の気持ちをもってこそ、気配り、心配りができる。人も自分も大切にできる。自分にあるはずの才能を思いっきり発揮するために、人から言われなくても頑張れる。その結果、学力も高くなる。そういうことだと思います。「おはようございます。いつもありがとうございます。」が阿賀っ子511人全員が毎日自然に言えるようになったとき、阿賀小は、まちがいなく日本一の学校になるでしょう。何が日本一の学校でしょうか？何もかもです。とにかく、言い忘れることがないように、「おはようございます。いつもありがとうございます。」を続けましょう。続けているうちに、今まで気付かなかったことにも感謝の気持ちももてるようになるはずですのでその結果、自分がそうなりたいと思っていることにたどり着けるはずですよ。

明日から始まる夏休みも、人から言われて何かをする生活ではなく、感謝する気持ちから自分から気付いて行動できる。そういう生活を送ってほしいと思います。そうすれば、交通事故も自然と気を付けられる。熱中症になるような遊び方もしない。コロナにも用心できる。人を傷つけない。人の物もとらない。こわさない。朝寝坊もしない。お手伝いもいやがらない。勉強も進んでやるでしょう。

自分の命が今もここにある。このことは決して当たり前のことではありません。自分の命が今ここに確かにあることを本当にありがたいことだと心の底から思えることが1日1日を人に迷惑をかけず、自分のよさを伸ばすことにつながります。この夏休み、そういう過ごし方をしてください。

それでは、2学期にまた元気で会いましょう。

児童代表「1学期にがんばったこと」



ぼくは、「自主学習」と「地域や旗当番の方に『おはようございます。いつもありがとうございます』の挨拶を頑張りました。」

リモートでの終業式（各教室）

